



●市民のみなさんと議会をむすぶ●

だいとうし 議会だより

協働のまちづくりを目指して

2月
12月定例会号

No.29

平成18年(2006年) 2月1日発行 編集・発行／大東市議会
〒574-8555 大東市谷川1-1-1
TEL.072-872-2181(代)・072-870-0763(ダイヤルイン)
FAX. 072-872-3820

CONTENTS

12月定例会のあらまし……………2～3
一般質問……………3～7
議案の審議結果……………8



**会議録が
ご覧になれます**

ホームページ〈アドレス〉

<http://www.city.daito.osaka.jp/>

市民に開かれた議会を目指し、
委員会の公開、インターネットによる
会議録の公開など積極的に
取り組んでいます。

12月定例会のあらまし



16年度各会計決算を認定

平成17年12月2日の本会議で、平成16年度一般会計・各特別会計・企業会計の決算について、一般会計および企業会計等の両決算審査特別委員会委員長から審査結果の報告を受けました。採決の結果、一般会計および介護保険特別会計の2件については賛成多数で、その他の特別会計・企業会計についてはいずれも全員賛成で認定しました。

一般会計の決算概要は、歳入総額409億4996万円、歳出総額405億5834万円で、前年度に比べ歳入で5.7%、歳出で5.6%の増となりました。翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、2億7420万円の黒字となっています。

長引く不況により市税収入が7年連続減収しており、15年度に比べて12億7197万円（7%）の減収となりました。

特別会計では、国民健康保険特別会計の実質収支は13億8099万円の赤字で、収支状況は悪化しています。

また、公共下水道事業特別会計の実質収支は2億4687万円の黒字です。下水道の人口普及率86・2%となり15年度から2.8%の増加となっています。

11億7843万円の一般会計補正予算を可決

総額11億7843万円の一般会計補正予算を全員賛成で可決しました。

その主なものは

- 早期退職などにより当初予算計上後に不用となった職員給与費の減額1億6178万円
- 退職に伴う欠員への対応等の臨時職員給に1391万円
- 財政調整基金積立金に12億円
- 市民会館耐震診断の委託に係る維持補修経費に470万円
- 訪問入浴サービス事業に300万円
- 17年10月の介護保険法改正で負担増となる特別養護老人ホーム（個室）入所の低所得者に負担軽減の特例措置を行う事業に240万円
- 高齢者向け体操教室「もーっと、元気でまっせ！大東プロジェクト」をモデル的に実施する先導的地域健康モデル事業に500万円



「もーっと、元気でまっせ！大東プロジェクト」で取り組まれている体操教室

- 北条・野崎保育所の空調設備の改修を行う保育所維持管理費に3600万円



改修工事に伴い耐震診断が行われる市民会館

- 大東中央公園新設事業に597万円
 - 学校統廃合検討事業に45万円
 - 給食調理を委託する三箇・泉小学校のボイラー工事等を行う事業に1020万円
- また、翌年度以降に渡る支出予定額に伴う債務負担行為の補正として
- 小・中学校の児童生徒数増加に対応するため新年度の机・いすの不足見込み分を購入する児童生徒用備品購入費に205万円（17～18年度）
 - 小・中学校教科書改訂に伴う教師用教科書・指導書購入費に1211万円（17～18年度）
 - 給食調理を委託する予定の2校の委託料3750万円（17～18年度）
 - 生涯学習センターの管理運営を行う指定管理者委託経費1億9620万円（17～20年度）

● 消防本部の空調設備改修に係るリース料3200万円（17～23年度）などが計上されています。（金額は1万円未満四捨五入）

自治基本条例を制定

市民・事業者、議会、行政それぞれの役割や責務などについて、自治体運営の基本的な理念や仕組みを条例に規

定しています。

自治基本条例は、市の最高規範として位置づけられ、他の条例や計画などの策定指針となる条例です。条例制定にあたっては、市議会としても特別委員会を設置して活発に委員会を開催し、論議を重ね検討し、本市議会の特徴である「開かれた議会」などの項目が盛り込まれました。この条例は18年4月1日からの施行です。

子育て支援に関する決議を可決

少子化問題特別委員会の中間報告を受け、全員賛成で可決しました。内容は、①子育て支援のための機構改革（子ども課（室）を設置）を行うこと②子育てへの財政的支援の充実（乳幼児医療費助成の所得制限撤廃と通院助成の対象年齢1歳引き上げ）を図ること、の2項目で、その実現を市に求めます。

第2回臨時会を開催しました

11月28日に臨時会を開催し、「議会の議員の報酬および費用弁償等に関する条例等」の一部を改正しました。これは、国の人事院勧告に基づくもので、この条例改正により、一般職の職員の給料の平均1177円引き下げや手当の額の変更が行われます。なお、この改正は17年12月から施行されています。

一般質問

ワーク・ライフ・バランスの推進を

中野正明議員（清新会）

問

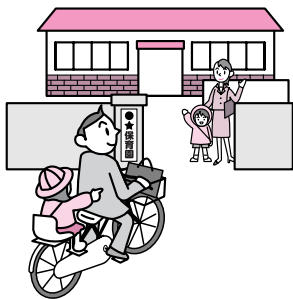
少子化対策の一環として新たに厚生労働省が打ち出した施策で、「仕事と家庭の両立がしやすい職場環境」を目指すワーク・ライフ・バランスは、民間企業でも、次世代育成支援策として位置付ける方向にあります。本市の考えを述べてください。

答

平成17年3月に作成した大東市次世代育成支援対策行動計画「子ども夢プランⅡ」の内容と、軌を一にするものと考えています。仕事と生活の調和を図る施策として位置付け、関係課、企業、地域と連携しながら進めていきます。

?

本市の少子化対策の窓口は、福祉保健部ですが、ワーク・ライフ・バランスの視点に立つと、労働関係や女性対策、男女共同参画の取り組みが関わってくるため、所管が市民生活部や人権推進部にまたがるようになります。一方、国の窓口は厚生労働省一本です。少子化対策は本市の重点施策であるので、窓口を一本化し、具体的な効果が上がるようにしていきます。



今期定例会では、14人の議員から一般質問がありました。各議員から申し出のあった質疑の要約を掲載しています。その他の一般質問項目は7ページに掲載しています。

!

よう、スピードアップしながら施策展開すべきではありませんか。
ワーク・ライフ・バランスについては、知識が不十分でした。少子化対策については、当面、福祉保健部を中心に施策展開していきます。

耐震設計偽造問題についてなど

古崎 勉議員（日本共産党議員団）

問

(1)耐震設計偽造が問題になっています。本市にも存在しますか。

答

大阪府に確認したところ、平成14年度から17年度の間に、日本ERIが49件、イーホームズが1件建築確認しています。問題になるような物件はないとの

ことでした。

大東市分で建築確認の官民内訳はどうなっていますか。

14年度から16年度の間、府166件、民間1745件です。

偽造防止のため、建築確認のあり方を再検討すべきではありませんか。

建築基準法で、建築確認事務を担当する建築主事の設置が義務づけられているのは、人口25万人以上の市だけです。本市の建築確認事務は府が行っています。審査方法や審査体制を改善するよう、申し入れる考えです。

(2)新たに生産緑地を追加指定することはできませんか。

生産緑地の追加指定は、社会情勢の変化や都市計画上の要請からみて、可能

です。指定後30年は変更しないことを前提に、「農地が都市計画施設区域内に位置する」「市民農園として提供する」「平成4年当時に権利者が確定していなかった」など、限られた場合のみ検討していく考えです。

行財政改革の推進を

寺坂修一議員（公明党議員団）

問

行財政改革の一環としての「事業仕分け」について、どのように考えていますか。

答

「事業仕分け」は、市民を含めた外部委員と行政職員が、既存事業について議論しながら、必要性や事業主体を仕分けし、歳出削減につなげていく作業だと理解しています。これとは別に、本市では平成16年度から全庁的に「行政評価システム」を導入し、心身障害者給付金、市民会館運営事業、診療所業務、学校給食事業などについて廃止・縮小を行ったところです。今後は、「事業仕分け」についても、先進自治体や国での成果をもとにしながら研究していく考えです。

?

予算編成の際、一律7%カットするやり方は、矛盾を招きませんか。

!

16年度から、一般財源の額の約1割の対象事業に、「財源配分方式」による予算編成を行っています。

18年度当初予算では、厳しい財政状況にかんがみ、この対象事業の予算を7%カットしました。残りの9割、この方式になじまない人件費や扶助費な

?

どについては、従来通りの個別査定による予算編成を行っています。

!

指定管理者を管理する部門の設置が必要ではありませんか。

通学路の安全対策についてなど

山元 学議員（公明党議員団）

問

(1)深野小学校への谷田川横断通学路橋付近の安全対策について、見通しを悪くしている西側植樹帯の撤去の進捗状況はどうなっていますか。

答

視界を悪くしている高木については、地元立ち会いの上、平成17年12月末までに伐採する予定です。また、ポストコーンなどの安全施設については、四條警察署や関係部署と再度協議しながら対策を講じていきます。

?

(2)災害時に電動車いすなどで避難がで



改良される予定の泉公園の非常時用門扉

きるよう、泉公園・公民館・泉小学校に通じる出入口をバリアフリー化してください。

!

泉公園から泉小学校への災害時用避難路については、既存の門扉を改良し、スロープなどを設置していきます。

?

(3)公園は市民憩いの場であり、防災上の安全地帯でもあります。もともと市民に愛される、特色ある公園となるよう、市民や児童・生徒を対象にアンケートを実施してはどうですか。また、公園の銘板が老朽化しているので新しくしてください。

!

都市公園法に抵触しない範囲で特色ある公園整備が行えるよう、市民の声を聞くための手法を検討していきます。また、公園の銘板の現状調査をしたうえで、適切に取り替えていきます。

第4次総合計画について

豊戸勝子議員（日本共産党議員団）

問

平成18年は市制施行50周年であり、第4次総合計画の第1期基本計画の折り返し時期です。平野屋会所の周辺の将来構想について、都市計画、水路計画などの面から答弁してください。

答

12年に策定した都市計画マスタープランは、市域を7つに区分し、それぞれにまちづくりの構想を示しています。平野屋会所周辺は、中央南部地域と位置付け、目標は「本市の顔としての中心拠点形成と都市型居住環境が整備されたまち」です。具体的には、地区の東西を走る古堤街道を水と緑の散策道



整備が予定されている平野屋会所付近の水路

として整備し、コミュニティ道路を形成していきます。

市街地の整備事業や景観づくり、ゆとりとるおいのある街並みづくり事業と連携した、水路総合的基本計画も進んでいます。市内全域で36kmに及ぶ水路のうち、せせらぎ水路として整備する部分もあります。事業化に向けて構想を練り、18年度には、住民のニーズやアドプト制度採用の可否、工事の手法などについての考えをまとめます。平野屋会所付近の水路も、良好な環境を残していきたいと考えています。会所は、江戸時代の大規模な新田開発をしのげる本市の歴史的遺産の一つですが、現在、強制競売中です。諸条件が整って市が保存できる状況になれば、歴史的資料館として一般開放することも選択肢の一つと考えています。

男女共同参画社会の実現を

内海久子議員（公明党議員団）

問

各種申請書、証明書の性別記載欄を削除することは進んでいますか。

答

平成17年11月までに、性別記載欄を削除したものが21件増えました。現在、申請書・証明書総数798件中、性別記載欄なしが550件、ありは248件です。記載欄ありのうち、見直し予定は32件、検討中が15件です。そのほかについても必要性などを精査し、削除件数が増えるようにしていきます。

？

生涯学習センターに18年5月開設予定の（仮称）女性ルームは、1階の奥に設置されますが、交流活動などの機能も果たせますか。

！

男女共同参画に向けて、市民グループの活動支援や組織の拡充ができるよう4階のルームも活用していく方法を考えています。

？

男女共同参画に関する条例制定について、どのように考えていますか。

！

条例を制定するには、行政による啓発と住民の積極的な活動が不可欠です。しかし、男女共同参画を専門的に取り組む団体が育っていないのが現状です。今後は、市民活動の活性化をさらに進めながら、条例制定の諮問を行う懇話会を18年度中に設置し、制定に向けて努力していく考えです。

学校に電子黒板の導入を

澤田貞良議員（大東21議員団）

問

学校に、電子黒板を導入する考えはありますか。

答

学校のIT環境の整備として、パソコン教室の整備、高速インターネットの接続などを進め、周辺機器についても

答

を創設する考えはありませんか。
NOx・PM法規制の強化により、21年度から3回に渡って消防自動車の整備を図っていかなければなりません。そのため、いますぐに補助金制度を創設するのは困難ですが、検討課題とします。

？

(2) 快速電車が野崎駅を100km以上のスピードで通過しており、危険だと思いますが、適正ですか。ATS（自動列車停止装置）の設置状況は、どうなっていますか。

！

JRによると、野崎駅を通過する際のスピードは最高時速が約100～110kmであり、基準（最高時速110km）内で運行されているとのことでした。またATSは、曲線部や分岐部などへ設置しており、学研都市線では約150個との報告です。

？

構内に柵を設けるなど、安全対策を考えられませんか。

！

この件に関するJRの対策は、現時点で明らかにされていません。



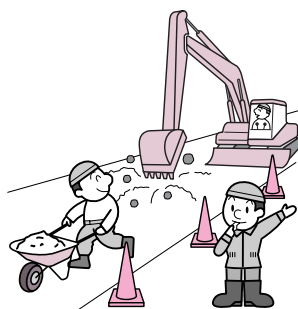
高速で野崎駅を通過する快速電車

談合を防止するために

千秋昌弘議員（日本共産党議員団）

問

本市の入札における最小参加業者数は、平成14年3社、15年4社、16年3社、17年2社です。ランク付けの緩和、手持ち工事数の制限緩和などを行って参加業者数を増やし、競争性の確保に努めるべきではありませんか。



答

談合防止の具体策として、17年10月から郵便入札制度を導入しました。参加業者数を増やして競争性を確保するため、18年度に向けて、入札応募の際の格付等級を見直しています。談合防止マニュアルと指名停止要綱についても見直し、ペナルティを強化していきます。

？

郵便入札件数と参加業者数、落札率はどうなっていますか。

！

4件実施し、平均16社の応募で3件が低入札であり、落札率は68・6%です。

？

北条山の手の下水道工事で、下請け業者にお金を払わず、下請け業者が抜けて工事がストップしていますが、どれくらいの落札率でしたか。

！

落札率は64%です。
価格が安いほどいいという考えだと今

！ 回のような事件が発生するので最低制限価格の復活が必要ではありませんか。

！ 工事の中断は初めてです。会社の経営状況も審査の対象に加えることも検討しながら状況を見ていく考えです。

北条小学校体育館の屋根の改修をなど

中河 昭議員（大東21議員団）

問

(1)北条小学校体育館の屋根が錆びています。改修時期はいつですか。

答

平成17年度中に施工する予定です。校舎の大規模改造工事完成とともに、教育環境の改善を図っていきます。



17年度中に改修される北条小学校体育館の屋根

？

(2)消防署東分署の建て替え時期は、いつごろになりますか。

！

東分署は市域境界線の近くにあるため、今日的な防災拠点としての機能が十分果たせていません。建て替えが必要と認識し、アスベストの除去工事費や、移転を含めた建て替え計画との整合性を含めて検討しているところですが、

まだ建て替え時期を決定するには至っておりません。引き続き、早期実現に向けて努力していく考えです。

？

女性の消防団員を任用することですが、その内容について答弁してください。

！

12月議会で、本市消防団に性別区分を設けずに女性消防団員の任用が可能とする新消防団条例について、審議いただいているところです。任用が可能になれば、通常の消防団活動のほか、ひとり暮らしの高齢者宅や一般家庭の防火指導、応急手当指導員資格の取得と応急手当講習会の指導、大規模災害時の後方支援など、幅広い活躍の選択肢があると考えます。

早期退職者と人件費についてなど

松下 孝議員（無会派）

問

(1)大阪府市町村職員互助会の退会給付金廃止に伴い多くの退職者が出ましたが、人数と主な理由を教えてください。

答

平成17年8月から11月まで合計70人です。考えられる理由は、12月以降は互助会の退会給付金が5～600万円減額され、人事院勧告による給料表の平均4.8%切り下げ（18年4月実施）で市の退職手当自体が150万円程度下がるという経済的理由が36人、健康上の理由が12人、その他22人です。

？

17年4月からの退職者は、60歳の定年まで約何年間残して退職し、市民・市政にどんなメリットがありますか。

！

数カ月～3年残した人が57人、4～9年が16人です。一人あたりの年間人件費を約1000万円とすると、今後5年間で約13億8000万円の人件費の軽減が見込まれます。

？

早期退職者の再雇用（再任用）や後任管理職の補充はどうなっていますか。

！

市の再任用制度は早期退職者には適用しません。後任の管理職は課長昇任試験の合格者を補充します。

？

(2)河北養護老人ホームの移転（20年3月）後、跡地を買収し「高層の建築はしない」「狭い道路部分を広くする」「公園または高齢者施設を整備する」ことについて市長の答弁を求めます。

！

あくまで予定ですが、地域住民のために購入し、道路を拡幅し、周辺の住民の皆さんの利便・安全に供したいと考えています。

AEDの設置についてなど

大谷真司議員（公明党議員団）

問

(1)職員への救命救急研修の実施状況とAED（自動体外式除細動器）の設置計画はどうなっていますか。

答

毎年実施している応急手当講習会のプログラムに、平成17年度から、AEDの使用方法も加えました。また、18年度は本庁舎などに4台のAEDを設置する予定なので、関係する職員を中心に、使用法や心肺蘇生、出血時の応急措置について研修を実施します。

？

(2)一連の児童殺害事件を受けて、どのような緊急対策を講じましたか。

！

各学校では、教職員による校区巡視、通学路点検、防犯ブザーの携行指導、下校体制の見直しなどをさらに強化し、教育委員会は連日、下校時間帯に市内巡回を行っています。

？

「見まもり隊」など、地域での防犯活動の実態はどうですか。

！

子ども安全見まもり隊は、現在2234人で、1日平均で448人が全小学校区、約110カ所で活動しています。見まもり隊には、学校側から、児童の下校時間や人数などを知らせ、連携を図っています。

17年3月には、PTA母親代表委員会が小学校校区ごとの危険マップを作成し、マップ上に「こども110番の家」の場所を記す作業も進めています。



地域ぐるみで取り組まれている通学路の安全対策

府互助会からの返金問題

光城敏雄議員（無会派）

問

オンプズ近畿ネット、市民オンプズマン（大阪）から届いている要求書について、見解を述べてください。

答

「大阪府市町村職員互助会（以下「府互助会」）の保有する繰越金（準備金）は、補給金支給をした大阪府内の市町村に全額返還するべきことを求め、職員への返還を差し止めること」を趣旨とした平成17年11月14日付けの要求書が、府互助会理事長と本市市長に届いています。

この問題に関して、府互助会では、有識者による外部検討委員会の諮問答申を経た後に、府内各市町村長が名を連ねた評議員会で、退会給付金制度を廃止して積み立て金を清算することが最終的に議決されました。本市は、この決定を尊重する考えです。

職員には給付事業をしているので、もっと市に返金されるよう働きかけてください。

！ 本市に対する清算額は、約1億8000万円です。これは、府互助会が退会給付金等制度を廃止したことにより、職員が会員として積み立ててきた金額を除いた後の清算額であり、妥当なものだと考えています。

住道駅南地区の整備について

中谷 博議員（大東21議員団）

問

！ 全体計画の進捗状況や、今後の整備の進め方はどうなっていますか。

駅前交通広場は、残っていた用地の取得も解決しました。これにより、広場全体と街路はほぼ完成し、平成18年春には全線供用開始できる予定です。末広公園で残る整備は、下野墓地の

！ 移転と店舗付き住宅1軒の買収です。引き続き交渉を続けていきます。



整備が進む住道駅南地区

？ 文化情報センターの利用状況はどうですか。また、位置付けはどうなりますか。

！ 文化情報センターは、JRから無償で貸与された敷地の上に、完全防音の設備を備えた施設で、入館者数も年々伸びており、ギャラリ一部分はほぼ100%の稼働率です。他施設と役割の区分化を図り、「映画館機能・音楽系機能を有した特徴ある施設」としてリニューアルしていく考えです。

？ 住道中央自転車駐車場の整備内容と、オープン時期は？

！ 現在の収容台数は1284台ですが、立体化して、自動車約50台、原付自転車約150台、自転車3800台以上が収容できる施設を19年度中に完成するよう作業を進めています。

？ 総合文化センターの自動車駐車場を、有料化してはどうですか。

！ より有効かつ効率的な駐車場運営を図るため、有料化を検討しています。

一般質問項目（赤色の項目は3～7ページにその質疑の要約を掲載しています）

松下 孝 議員

- 人件費総額と退職者問題と民間委託、財政問題について
- 河北養護老人ホーム跡地問題について

大谷 真司 議員

- ピンクチラシ等環境浄化対策について
- 消費者出前講座の開催について
- アスベスト検診について
- インターネットでの公共料金支払について
- AEDの設置と救命講習の普及促進について
- 防災士の養成ならびに配置について
- 安心安全の街づくりについて

中谷 博 議員

- 住道南地区等の整備について
- 下水道整備について
- 環境行政について
- 人事行政と組織について
- 長寿祝金のあり方について
- 水道設備のアスベストについて

山元 学 議員

- 建築物の耐震改修促進法改正と耐震強度偽造問題について
- 市の木、市の花について
- 公園愛護について
- 大東第12水路の管理について
- 緑が丘1丁目から深野小学校への谷田川横断通学路橋付近の安心安全対策その後の進捗状況について
- 泉公園、公民館から泉小学校への防災避難路対策について

古崎 勉 議員

- 法人市民税21億円の臨時収入の使途について
- 生産緑地の追加指定について
- 用途地域の見直しについて
- 水路利用計画の見直しについて

- 公共施設のアスベストの有無と対策について
- 耐震設計偽造マンション対策について

中野 正明 議員

- 自治基本条例の地域での具体的施策と立案方法について
- 防災対策について
- ワーク・ライフ・バランスについて

中河 昭 議員

- 砂防ダムの水質について
- 地域の防災に女性の参加を／東分署の建て替えについて
- 河北養護老人ホームについて
- 北条小学校体育館の屋根の改修について

内海 久子 議員

- 女性センター・「男女共同参画社会」の実現について
- 中学校の注文弁当について
- 四条駅駅のバリアフリー化について

光城 敏雄 議員

- 選挙の投票票作業での職員手当について
- 大阪府市町村職員互助会について
- 退職について
- 課長登用試験について
- ノーマイカーデーについて

澤田 貞良 議員

- 学校に電子黒板（電子ボード）を導入できないか
- 市のホームページに企業広告を
- 市報に企業広告を
- 鴻池氷野線に歩道を

千秋 昌弘 議員

- 入札・契約・談合防止・低入札対応・検査充実などについて

- 北条山の手崖崩れ危険地域への土砂災害防止法での指導徹底を
- 「安定した仕事を」「人間らしく働きたい」若者の願い実現・若者の人権を守る市独自の取り組みを
- 市民検診の受診率を下げないように
- 楠の里の寝屋川境界の水路について
- 会所橋東詰めの交通安全対策について

豊芦 勝子 議員

- 介護保険制度改定に伴って
- 障害者自立支援法が可決されて
- 大東市男女共同参画社会行動計画に関連して
- 第4次総合計画折り返しの時期

寺坂 修一 議員

- 行財政改革について
- 市職員に関して
- 保育所の待機児童について
- 市民会館の改修と茶室の改善について
- 歴史民俗資料館のあり方について
- 公共施設の蛍光灯のリサイクル処理について
- 地域型イベントについて
- 市内砂場での猫のふん対策について
- 新駅について
- 交通渋滞対策について

岩淵 弘 議員

- 旧消防署跡地について
- 消防団消防車庫について
- アスベストの調査結果について
- 職員数の減少について
- 子供たちの安全対策について
- JR野崎駅を通過する電車のスピードについて
- 河北養護老人ホームの移転について
- 四条駅駅のバリアフリー対策について

※掲載は発言順

議決結果

審議結果は次のとおりです（12月定例会）

16年度歳入歳出決算

- 一般会計……………認定（多数）
- 国民健康保険特別会計……………認定（多数）
- 交通災害共済事業特別会計……………認定（全員）
- 公共下水道事業特別会計……………認定（多数）
- 火災共済事業特別会計……………認定（全員）
- 老人保健特別会計……………認定（多数）
- 諸福中垣内線整備事業特別会計……………認定（多数）
- 都市開発資金特別会計……………認定（全員）
- 介護保険特別会計……………認定（多数）
- 用地取得特別会計……………認定（全員）
- 水道事業会計……………認定（多数）

専決処分の報告（17年度補正予算）

- 一般会計（専決第3次）……………承認（全員）

17年度補正予算

- 一般会計（第3次）……………可決（多数）
- 国民健康保険特別会計（第1次）……………可決（全員）
- 公共下水道事業特別会計（第2次）……………可決（全員）
- 都市開発資金特別会計（第1次）……………可決（全員）
- 介護保険特別会計（第2次）……………可決（全員）

人事案件

- 固定資産評価員（乗本良一氏）の選任について……………同意（全員）
- 人権擁護委員候補者（間恵子氏）の推薦について……………同意（全員）

条例の制定

- 自治基本条例……………可決（多数）
- 早期退職職員に支給する退職手当の額の臨時特例に関する条例……………可決（全員）
- 国民保護協議会条例……………可決（多数）

条例の一部改正

- 自動車駐車場条例……………可決（全員）
- 総合福祉センター条例……………可決（全員）
- 老人デイサービスセンター条例……………可決（全員）
- 身体障害者デイサービスセンター条例……………可決（全員）

- 共同浴場条例……………可決（全員）
- 市営住宅条例……………可決（全員）
- 児童厚生施設条例……………可決（全員）
- 特別会計設置条例……………可決（全員）
- 青少年野外活動センター条例……………可決（全員）
- 火災予防条例……………可決（全員）

条例の全部改正

- 消防団条例……………可決（全員）

組合規約の一部変更

- 飯盛霊園組合規約……………可決（全員）
- 河北養護老人ホーム組合規約……………可決（全員）

決議・意見書

- 子育て支援に関する決議……………可決（全員）
- 「事業仕分け」による行財政の効率化を求める意見書……………可決（多数）
- 議会制度改革の早期実現に関する意見書……………可決（全員）

その他

- 市道路線の認定……………可決（全員）
- 東部排水区（第21工区）工事請負契約の締結に係る議決内容の一部変更……………可決（全員）
- 財産の取得……………可決（全員）
- 生涯学習センターの指定管理者の指定……………可決（全員）
- 市民体育館、龍間運動広場およびテニスコートの指定管理者の指定……………可決（全員）
- 議員の派遣……………可決（全員）
- 特別委員会の廃止について……………可決（全員）
- 特別委員会の設置について……………可決（全員）
- 特別委員会委員の選任について……………可決（全員）

継続審査となったもの

- 廿田川河川改修資材置き場（府有地）及び外周辺民有地の活用についての請願書
- 陳情書（コミュニティバスの運行に関するもの）
- 陳情書（寺川5丁目市道水害防止対策工事に関するもの）



市議会を傍聴しませんか

3月 次の定例会の開催予定日です

- 2日(木)／本会議〔議案上程・委員会付託〕
- 12日(日)／本会議〔代表質問〕
- 15日(水)／いきいき委員会
- 16日(木)／いきいき委員会
- 17日(金)／いきいき委員会
- 20日(月)／まちづくり委員会
- 22日(水)／まちづくり委員会
- 24日(金)／本会議〔一般質問〕
- 27日(月)／本会議〔一般質問〕
- 28日(火)／本会議〔一般質問・委員長報告・表決〕

※24日（金）、27日（月）、28日（火）の本会議は一般質問の質問者の数などにより日程の変更もあります。

日曜議会を開催します

新たに特別委員会を設置

新しく2つの特別委員会（新駅設置に関する調査研究特別委員会・学校統廃合に関する特別委員会）を設置しました。なお、自治基本条例に関する特別委員会は、調査目的を終えたため廃止しました。

新駅設置に関する調査研究特別委員会

- 【所管事項】
JRの新駅設置に関して調査研究を行います。
- 委員長／岩淵 弘
副委員長／古崎 勉
- 委員／山元 学・豊芦勝子・寺坂修一・中野正明・三ツ川武・中河 昭・松下 孝

学校統廃合に関する特別委員会

- 【所管事項】
学校の統廃合について調査研究を行います。
- 委員長／寺坂修一
副委員長／川口志郎
- 委員／水落康一郎・光城敏雄・豊芦勝子・内海久子・澤田貞良・千秋昌弘・中谷 博

議場でコンサート ～ハープの弾き語り～

開かれた市議会、親しまれる市議会を目指した取り組みの一つとして、12月19日、議場でTomoko（杉山朋子）さんのアイリッシュハープによるコンサートを行いました。議場は、美しい歌声とハープの音色に包まれました。

